

栃木県医師会 令和4年度学校医研修会

独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「JSC」という。）では、JSCが作成した事故防止に資する資料の活用方法について幅広く周知し、資料の活用促進を図ることで、学校の管理下における事故防止の支援や、円滑な学校教育の実施に積極的に貢献するため、各教育委員会・学校（園）・関係機関等と連携して、教職員等を対象とした研修会に職員を講師として派遣しております。

今回は、令和5年2月9日（木）「令和4年度学校医研修会」（共催：栃木県医師会・栃木県）にて講師派遣の依頼をいただきました。

【研修会の内容】

今回の研修会は、栃木県内の学校医並びに地域医療に携わる医師、県・市町教育委員会関係者（養護教諭等）、幼稚園園医並びに保育所嘱託医および各施設関係者等（幼稚園教諭・保育士等）を対象とした研修です。オンラインにて開催され、41名の方々にご参加いただきました。

今回は「栃木県内の給付状況や傾向を踏まえた事故防止対策」というテーマでお話しさせていただきました。

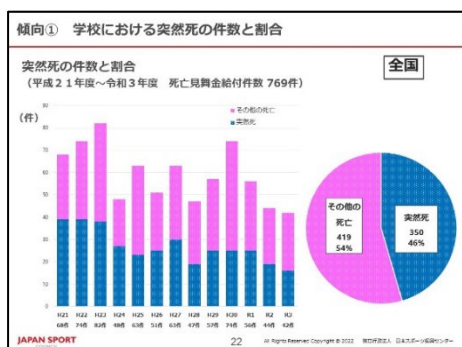


【研修会の様子】

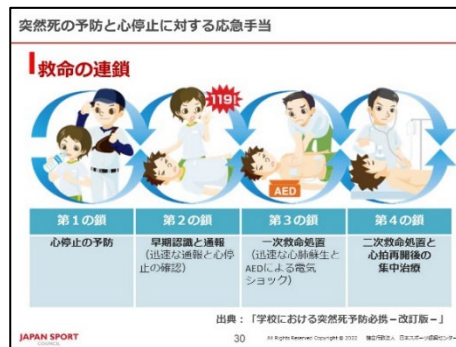
まず栃木県内の死亡見舞金、障害見舞金給付の現況についてお話しし、具体的な事例のご紹介をしました。

死亡・障害といった重大な結果となる事例は、日常的に身の回りでそう頻繁には発生しません。「自分の周りではまさか起きないだろう」と考えがちかもしれませんが、全国的に見れば年間数百件が実際に発生しています。同様の重大事故を起こさないためには、まずこれまでに起きてしまった事例を知り、どういう場面で、どういう事故が起きるのかを知ることが大切であることについてお話ししました。

次に、学校における突然死の傾向と予防・対策について取り上げました。ここでは、突然死の予防と心停止に対する応急手当についてご説明しました。心停止などの生命の危機的状況に陥った人を救命し、社会復帰に導くためには「救命の連鎖」と呼ばれる4つの要素を、手順良く実施する必要があると、特に学校・園の現場に求められるのは第2・第3の鎖、早期認識と通報～一次救命処置であることについてお話ししました。



【学校における突然死の件数と割合】



【突然死の予防と心停止に対する応急手当】

次に、学校事故防止の取組を支援する資料のご紹介をしました。JSC ホームページ「学校安全 Web」では、刊行物をはじめ、学校事故防止のための取組情報を多数掲載しています。今回はその一部をご紹介します。



【スポーツ事故防止／対応 ハンドブックの紹介】

さらに、突然死を防ぐための「運命の5分間 その時あなたは～突然死を防ぐために～」の映像資料をご紹介しますとともに、参加者の皆様にご視聴いただきました。

心停止のサインである心室細動と死戦期呼吸についてCGとドラマで分かりやすく表現しています。また、心肺蘇生とAEDの使用の必要性が理解できる構成で、教職員の研修や中学生、高校生の授業でもご活用いただける内容になっています。

【参加者の感想】

- ・ 今回の研修で、事故防止を支援する資料が多数提供されていることを知ったため、活用していきたいと思えます。心肺蘇生、AEDの重要性を改めて感じました。
- ・ 今回の研修はとても参考になりました。もっとたくさんの現場の教職員に参加してほしいと思いました。
- ・ 今後、保育士向けの講習会があると嬉しいです。

【主催者の感想】

いろいろな職種（学校医、幼稚園・保育所関係等）の方が参加したが、このような学校事故防止資料があることを知らなかった方も多いのではないかと思います。実際に資料の種類を示していただいたことはとても良かったと感じています。実際に学校現場で起きた事例を示してもらうことで、現場の先生方も実感がわくと思えます。また今後、実際に学校現場に関わる学校医の方々の参考となるような事故防止啓発資料が作成されるととてもありがたいです。

特にご好評いただいている資料が、「スポーツ事故防止ハンドブック」「スポーツ事故対応ハンドブック」です。水色の「スポーツ事故防止ハンドブック」には心停止、熱中症、食物依存性運動誘発アナフィラキシー、歯・口の外傷などについて、事故防止のためのポイントがまとめられており、黄色の「スポーツ事故対応ハンドブック」には事故発生時の対応がフローチャートでまとめられています。

どちらも携帯できるコンパクトなサイズに、最新のデータと各有識者の知見が盛り込まれており、運動会や修学旅行の際などに救急セットの中に入れて持ち運べるものとなっております。



【映像資料の紹介】

【最後に】

日頃から学校の事故防止や児童・生徒等の健康に関して親身になって関わってくださっている学校医の先生方、養護教諭、看護師の方々に、心肺蘇生やAEDなどの有事のときに必要な知識をお伝えすることが出来ました。

今回講義でご紹介したように、JSCでは様々な学校の事故防止に活用できる資料を公開しております。その内容について職場においても教職員間や学校現場を取り巻く多くの関係者の方々に共有及び活用していただきながら、児童生徒等が安心して学校生活を送れるよう事故防止に取り組んでいただければ幸いです。

<参考資料>

◆スポーツ庁委託事業

- ・ [スポーツ事故防止ハンドブック／スポーツ事故対応ハンドブック](#)
- ・ [映像資料「運命の5分間 その時あなたは ～突然死を防ぐために～」](#)

◆日本スポーツ振興センター（JSC）

- ・ [学校事故事例検索データベース](#)